

今こそ
若い力で
新しい習志野。

Report

関根ひろゆき

No.
17

平成30年度
第一回定例会市政報告



ご挨拶

謹啓 日頃より、私の政治活動に際し、絶大なるご指導、ご鞭撻を賜り、誠にありがとうございます。
させていただきます。

この度の定例会においての一般質問では、習志野市の子育て政策、JR津田沼駅周辺の今後の発展について質問を致しました。

また、今定例会で可決承認された平成30年度の一般会計予算額は、612億5千万円で、前年度より39億9千万円の増加となっています。これは、新庁舎建設などを実施した平成28年度予算を上回る、過去最大の予算規模です。

是非、お目通しの上、ご意見、ご要望をお待ちしております。

謹白

平成30年5月吉日

習志野市議会議員 関根洋幸

JR津田沼駅周辺地域の今後の発展について

Q: JR津田沼駅周辺地域の今後の発展について伺う。

A: 平成27年度の「JR津田沼駅周辺地域まちづくり検討方針」の策定において当該地域のまちのイメージの決定をし、都市機能等の拡充・見直し案の検討を進めている。民間事業主体の施設の再建設について、具体的にはモリシア津田沼の再建設の可能性が見え始め、また新京成電鉄からは、新津田沼駅隣接の商業施設(イトーヨーカドー)と自社所有地周辺を一体的に捉えた開発素案が示されたところである。今後とも、一層住みたいまち・住み続けたいまちとしての魅力を高める取り組みを行い、30年度、31年度には都市再開発方針案を策定し、この方針に沿った都市計画を決定することにより、民間事業者への再開発等の対応にも、より具体的に、より適切に指導・誘導を行っていく。

習志野市文化ホールについて

モリシア津田沼は民間事業者の施設ですが、その中にある習志野文化ホールは習志野市の所有となっております。近い将来行われるモリシア津田沼の再建設の際には、文化ホールが大きく変わる可能性が生じてきます。再建設の際には「音楽のまち習志野」に相応しい、市民の皆様にも更に愛される施設となるよう、市に強く働きかけていきます。
※現在文化ホールは改修工事中であり、再開は2019年1月を予定しております。

要望：JR津田沼駅周辺の再整備は100年に一度の事業といっても過言ではなく、今後の習志野市の生命線になる事業である。民間事業者のため、市が主導するわけにはいかないが、民間事業者の動向を注視し、情報収集をすることが重要である。津田沼公園、文化ホールも含めて本市のあるべき姿をしっかりと事業者に伝え、官民一体となって魅力あるまちづくりを進めていただくように要望する。

モリシア津田沼



イトーヨーカドー津田沼



放課後児童会の民間活力の導入について

Q: 放課後児童会の民間活力導入の背景、効果について伺う。

A: 放課後児童会への入会希望者が年々増加をしており、運営に必要な支援員の確保も年々厳しくなり施設に余裕があっても、受け入れが出来ない現状がある。確実な支援員確保の施策として平成29年度に津田沼の2児童会を民間委託しており、今後藤崎、大久保東児童会の委託を予定している。

効果としては、受け入れ児童数の拡大と民間活力の導入により児童会全体の質の向上につながっている。

要望：様々なノウハウを持つ民間活力の導入を推し進め、受け入れ児童数の拡大はもとより、習志野市全体の児童育成支援の質の向上を要望。

習志野市子どもの生活実態調査

「習志野市子どもの生活に関する実態調査」を行った結果、習志野市の子どもは「将来の夢を持っている」、「自分を幸福だと思う」といった自己肯定感に対する割合が高くなっている一方、子どもの貧困など課題も見えてきている。

これらの課題は複合的な要因が多く、課題解決のためには各部各課だけではなく、全庁的な取り組み、組織づくりが必要になってきます。

活動報告 Report

関根ひろゆき



第一くるみ幼稚園入園式



市政報告会

PROFILE

関根洋幸 (せきね ひろゆき)

1986年7月13日生まれ

谷津保健病院にて出生

習志野市立谷津幼稚園卒園

習志野市立谷津小学校卒業

習志野市立第一中学校卒業

習志野市立習志野高等学校卒業

亜細亜大学法学部法律学科卒業

在学中、卒業後にWestern

Washington Universityに留学

帰国後、参議院議員、

千葉県議会議員事務所を経て、

衆議院小林鷹之公設秘書として勤務

2015年習志野市議会議員初当選

ホームページ

<http://sekine-hiroyuki.jp>

発行：関根ひろゆき後援会

習志野市谷津5-29-6

討議資料

